

建築学科			建築設計演習				
学年	第4学年	担当教員名	千葉 忠弘				
単位数・期間		5単位	通年	週当りの開講回数	2回	必修	履修単位
授業の目標と概要		基礎工学の知識の上で、与えられた課題に関して地域問題を分析し、問題解決のために建築的に計画をまとめ、建築設計という専門分野の応用能力を身につける。この科目では情報技術を駆使しCAD作図による提出を前提にしている。また、最終的には各自の作品を口頭発表しコミュニケーション能力を身につける。					
		釧路高専目標	D:70%,E:20%,F:10%		JABEE目標	d-2-a,d-2-c,e,f,h	
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		建築CAD室のマシンで入力することになるので、スケジュールに気をつけ、図面提出に遅れないこと。					
到達目標		設計目標を理解し、コンセプトをまとめ、CADで図面化できる。 各自の作品を口頭発表することができる。					
成績評価方法		(1)複数課題の取り組みを評価する。1課題でも未提出の場合は59点以下の不合格。(2)複数課題の評価割合は、取り組み時間で決定する。(3)1課題の評価基準は、課題の条件理解、問題解決のための提案、コンセプト(20%)正確な図面表現、プレゼンテーション(20%)図面への描き込み、密度(20%)					
テキスト・参考書		参考書:コンパクト設計資料集成(丸善) 参考書:VectorWorks12学習帳(エクスナレッジ)					
メッセージ		就職試験・編入学試験時に図面提出を要求されることがあるので、提出図面の完成度を十分に高めること。					
授 業 内 容							
授業項目				授業項目ごとの達成目標			
課題の説明(コミュニティ施設)(1回) 計画場所見学(1回) 類似施設のレポート(2回) エスキス開始(10回) (平面計画、立面計画、構造計画)				課題の内容が理解できる。 敷地概況を理解できる。 コミュニティ施設の建築計画が理解できる。 コンセプトをまとめることができる。 (機能、動線に問題がないように、構想を練ることができる。)			
前期中間試験				実施しない			
確定入力(14回) 提出、発表、講評(2回)				2次元のCAD入力が素早くできる。 プレゼンテーションに気をつけて図面が完成できる。 わかりやすく設計意図を説明できる。			
前期期末試験				実施しない			
課題の説明(美術館)(1回) 計画場所見学(1回) エスキス開始(12回) (配置計画、平面計画、立面・構造計画)				課題の内容が理解できる。 敷地概況を理解できる。 コンセプトをまとめることができる。 機能、動線に問題がないように、構想を練ることができる。			
後期中間試験				実施しない			
公開エスキスチェック(2回) 確定入力開始(12回) 提出、発表、講評(2回)				わかりやすく設計意図を説明できる。 2次元はもちろん、モデリング・レンダリングができる。 コンセプトを伝えるプレゼンテーションが行える。 わかりやすく設計意図を説明できる。			
後期期末試験				実施しない			